

## アクションプラン（案）参考資料



リーディングプロジェクト【調整中】

LEADING

## 3 桃でつながるプロジェクト

PROJECT

後継者不足、人手不足の桃農家を支援するため、JA尾張中央が実施するモモサポーター養成講座及びモモサポーター制度を中心に、桃生産に関わる担い手を育成します。さらに、飲食店などの事業者、市民と連携し、商品開発にチャレンジしていきます。このチャレンジは、地産地消・食品ロスの削減にもつながり、しのおか桃ブランドをより価値の高いものにしていきます。

LEADING

## 4 しのおかPRプロジェクト

PROJECT

東部地域で進められるまちづくりが、多くの共感を得て、活動の輪が拡大・継続していくように、まちづくり活動の記録を行うとともに、SNS等を開設し、地域内外に広く発信します。

## LEADING PROJECT 3

### 桃でつながるプロジェクト

#### プロジェクトが目指す成果

地域特産物の桃を中心に、人の輪が広がり、まちづくりが進められている。

#### プロジェクトの概要

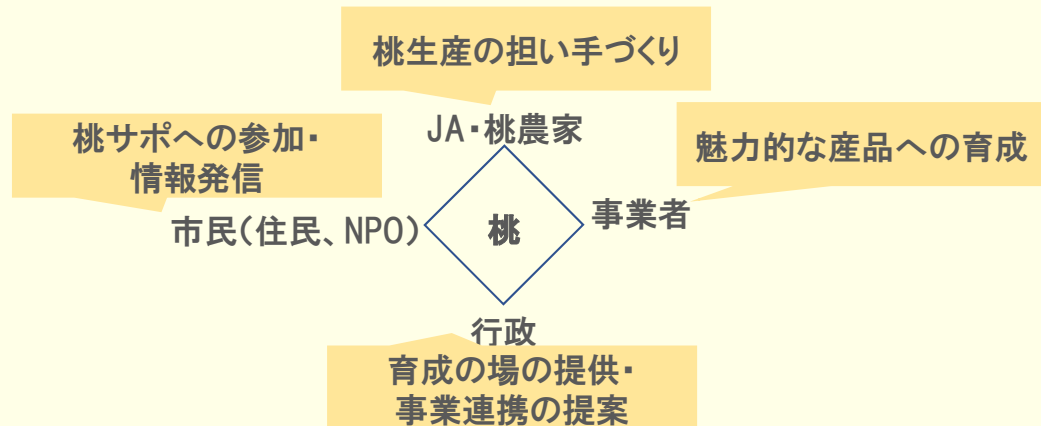
桃農家を地域で支えて、桃を起点に東部地域を発展させたい。



桃農家は高齢化の進行、担い手不足など、継続の危機の状況。そんな状況を打開するため、JA尾張中央が進めるモモサポーター養成講座とモモサポーター制度を、さらに広げることで、桃農家を支えます。令和6年10月に供用開始予定の(仮称)農業公園について、桃生産の担い手の育成の場としての活用も併せて検討を進めます。

また、大きさや傷などにより、販売できない桃を使用した商品開発などのチャレンジを、地域内のケーキ屋さんや飲食店、地域の住民の皆さんと考えます。

これは、地産地消や食品ロス削減への取組ともなり、しのおかの桃の価値を一層高めることにつながります。



#### 東部振興構想の位置づけ

ビジョン1 ①-2

ビジョン1 ②-2

ビジョン1 ③-1、2

ビジョン1 ④-1

ビジョン2 ①-1

ビジョン3 ①-1

#### プロジェクトのプロセス

##### STEP1 より多くの担い手を育成しよう！！

地域の特産物である桃を存続させるため、JA尾張中央が実施するモモサポーター養成講座に、地域の若者・元気なシニアが、興味をもってもらうよう広報活動を行いながら、1年間かけて、スペシャリストとなる担い手育成を進めます。

##### STEP2 桃農家を支えよう！！

育成した担い手にモモサポーター制度に登録してもらうことで、困っている多くの農家とマッチングします。年間を通して、担い手が農家の支援を行います。また、こどもと農家のマッチングを行うことで、こどもへの地元愛を育むことも進めます。

##### STEP3 桃をさらに魅力的に！！

地域内の飲食店・ケーキ屋やパン屋、お菓子工場などと協力し、大きさや傷などにより販売に至らない桃を使用し、しのおかの桃をさらに魅力的な商品に育てるため、市民も巻き込んだ商品開発チャレンジなどの実施を検討します。また、この取組は地産地消や食品ロス削減に寄与するよう企画を構築します。



## LEADING PROJECT 4

### しのおかPRプロジェクト

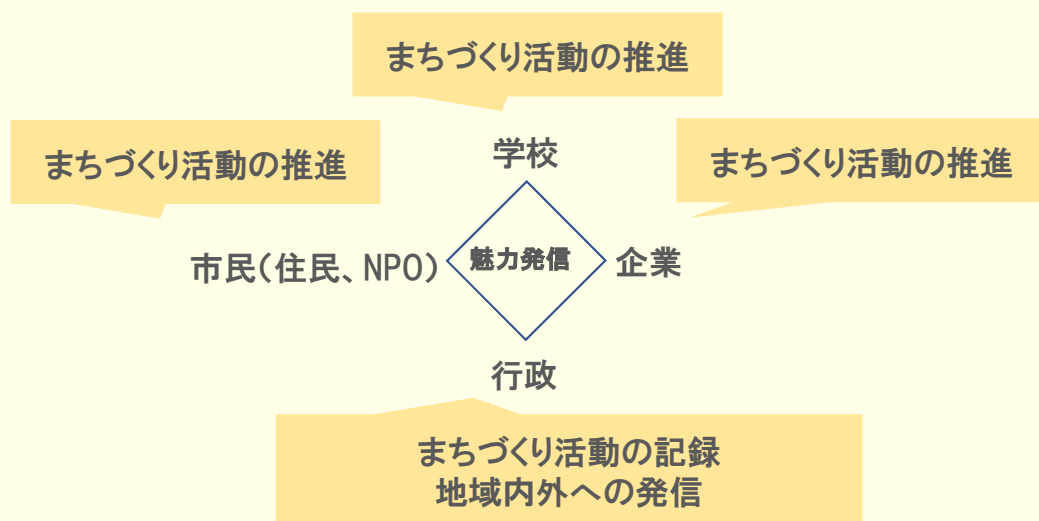
#### プロジェクトが目指す成果

東部地域の魅力やブランドが市内外に広く知られ、若い人が住み続けたいまち、訪れたいまちになっている。

#### プロジェクトの概要

しのおかタウンプロモーションを進めます。東部地域で進められるまちづくりが、多くの共感を得て、活動の輪が拡大・継続していくように、内外の人に伝えていきます。

東部地域の価値ある資源はもちろん、住民による様々なチャレンジが、多くの人から魅力として共感されることで、地域で暮らしたい、地域に訪れたいと思うきっかけとなります。東部地域のまちづくり活動や活動する住民のすがたを、地域の魅力として内外に情報発信するタウンプロモーションを進めます。



東部振興構想の位置づけ

ビジョン1 すべて

ビジョン2 すべて

ビジョン3 すべて

#### プロジェクトのプロセス

##### STEP1 まちづくり活動の記録化

リーディングプロジェクト2や3で再発見・再認識した地域の魅力や、その魅力を活かした活動を、多くの人に知ってもらえるように動画や映像として記録します。

##### STEP2 情報発信ツールの開設

STEP1でストックしたコンテンツをもとに、住民がチャレンジを楽しみながら、魅力的で持続可能な暮らしができる地域となっていくすがたを伝えるため、SNSなどの情報発信ツールを開設します。また、地域で展開されるまちづくり活動を、住民が認知できるように、ロゴを作成します。

##### STEP3 地域内外への情報発信

地域内外に広く情報発信します。ロゴについては、まちづくり活動を行う住民に積極的に使用してもらい、東部まちづくりに対する認知と住民の帰属意識を高めます。

